



日本海上工事株式会社

■海洋港湾・海岸保全工事・地質調査・磁気探査

港湾・海岸を災害から守る海洋専門企業

臨海土木の調査・設計・施工を主な業務とし、海洋開発に関する事業全般を行うため、1965年に設立されました。

日本の大動脈・本州四国連絡橋関係の様々な調査・工事から始まって、阪神大震災後の神戸港復旧における耐震岸壁工事、四国電力橘湾火力発電所放水口の大規模洗掘防止の計画・工事、台湾火力発電所放水口設置工事、東日本大震災後の海洋構造物復旧等に携わり、暮らしの基盤造りに寄与してきました。

近年では、護岸・防波堤の滑動・洗掘防止等の水工部門を中核事業として、津波越流による捨石マウンドの洗掘防止をはじめとするアスファルトマットの製造・販売及び据付け工事や廃棄物処分場の遮水工事、水中不分離性コンクリート(ハイドロクリート)工事等を行い、国土保全に貢献しています。

このほか、地質調査・磁気探査および非破壊での地中埋設物調査などの調査事業にも注力しており、東日本大震災発生以降、南海トラフ地震対策特別措置法の強化や国土強靱化基本法が施行されるなど、当社を取り巻く事業環境は重要な社会インフラを担うところとなっています。

Corporate Data

本 社 〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-27 後楽鹿島ビル
TEL. 03-5802-6351 FAX. 03-5802-6355

設 立 1965年6月4日

資 本 金 1億2,000万円

主要株主 鹿島道路(株) 100%

売 上 高 29億1,900万円 (2019年3月)

社 長 岩下 幸生

従業員数 58名 (2019年3月)

事 業 所 本社、九州営業所他4事業所

- 事業内容
1. 海洋・臨海及び内陸における土木工事に関する請負並びに建設プロジェクトに関する調査・研究・企画・設計・技術指導その他エンジニアリング及びコンサルティング業務
 2. アスファルトマット・水中不分離性コンクリート等の独自技術を用いたケーソンの摩擦増大および洗掘防止工事、管理型廃棄物埋立護岸の遮水工事、海洋構造物のリニューアル
 3. 各種測量・地質調査・埋設物調査・海象調査・環境調査・試験計測・水理模型実験



摩擦増大用アスファルトマット敷設工事
(青森県 下北地域県民局)
【青森県むつ市】



洗掘防止用アスファルトマット敷設工事
(北陸地方整備局 敦賀港湾事務所)
【福井県福井市】



京王線調布駅付近連続立体交差事業で発見した500kg級爆弾
※探査結果から土留め壁中心位置を決定
(調布市都市整備部 京王電鉄)
【東京都調布市】

U R L <https://www.kaijyokouji.co.jp>